

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

## 留学者情報

- ウェブ等への体験談掲載への同意  氏名も掲載してよい  学部・学科まで掲載してよい  完全匿名での掲載を希望

## 留学先情報

- 渡航型/オンライン型  渡航型  オンライン型
- プログラムタイプ  授業履修型  研究室配属型
- 国・地域名 **イタリア**
- 都市名 **ラクイラ**
- 留学先大学名 **ラクイラ大学**
- 留学期間  3ヶ月未満  3ヶ月～半年（1セメスター程度）  半年～1年（2セメスター程度）

- プログラム期間 **プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年9月中旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年1月中旬**

- 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)
- |                               |  |
|-------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 1年前期 | <input type="checkbox"/> 修士1年前期            |
| <input type="checkbox"/> 1年後期 | <input type="checkbox"/> 修士1年後期            |
| <input type="checkbox"/> 2年前期 | <input type="checkbox"/> 修士2年前期            |
| <input type="checkbox"/> 2年後期 | <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年後期 |
| <input type="checkbox"/> 3年前期 | <input type="checkbox"/> 博士以上              |
| <input type="checkbox"/> 3年後期 |  |
| <input type="checkbox"/> 4年前期 |  |
| <input type="checkbox"/> 4年後期 |  |

- 上記協定校を志願した理由を教えてください。 **卒業を延期することなく渡航できる、自身の研究を継続できるため**

- (研究室配属型のみご回答ください) 指導教員の紹介  
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。  
(SIT指導教員の紹介等)

## 留学中の学籍について

- 休学の有無  休学をした  休学しなかった

- 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。  
(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取れており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)
- 指導教員の許可

**留学先での学習・研究状況**

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

芝浦にて自身のPCで実施していた研究を継続して実施。定期的に留学先と自身の大学両方にて研究の進捗報告を実施。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名②	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名③	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名④	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑤	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑥	単位数 (現地単位数)
科目概要	

## 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

## 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

英語圏ではない国に研究室配属型で留学するのと、英語を話す人が多い国(他の国からの留学生が多い大学)に授業履修型で留学をするのは同じ留学でも全く異なると感じた。そして、公共交通機関がバスしかないこと、何をするにも車が必要なため、車を持っている学生さんからの支援がなければ成り立たない留学だった。

## 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
**(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)**
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

進みが遅いため、自分で積極的に担当者に連絡を取り続けることが必要だと感じた。

ビザの申請は国内で行うため、問題なく進む。イタリア到着後の滞在許可の申請には想像以上に時間がかかり、イタリア語を話す学生さんからの支援がないと取得もその手続きも非常に厳しい。

## 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか? 交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか? 交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

一般のアパート

研究室の博士学生からの紹介

電車と、PBLのために手配されていた車、博士学生の車

バス、多くは博士学生の車で送り迎え

シェアハウスをしたくなかったため、2LDKに一人暮らし。大家さんはイタリア語のみ、コミュニケーションに難あり(だがすごく優しい)。洗濯機の故障やシャワーから壁への水漏れで壁紙の損傷。水漏れと温度が高い影響で、壁にカビ。住み心地はあまり良くなかった。大家さんの優しさで教授、学生さん方の支援がなければ住むのが難しいところであった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥273,550	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥61,340	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥0	
計	¥334,890	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥63,000	
食費/月	¥30,000	
その他/月	¥28,000	電気ガス水道代金
計	¥121,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

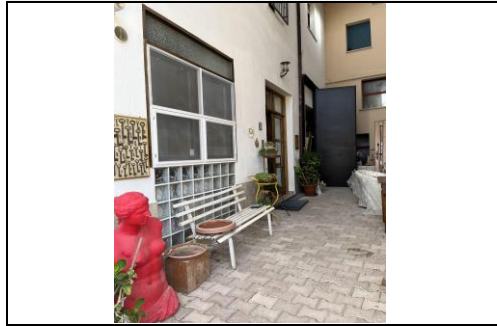
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学の正面入り口（と猫）

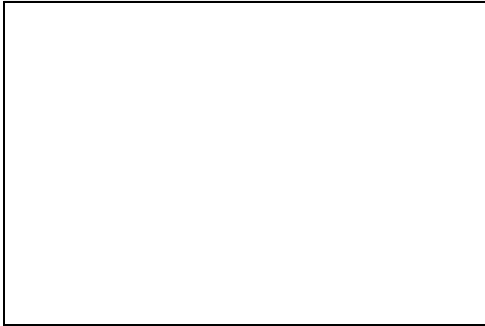
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

住居入口

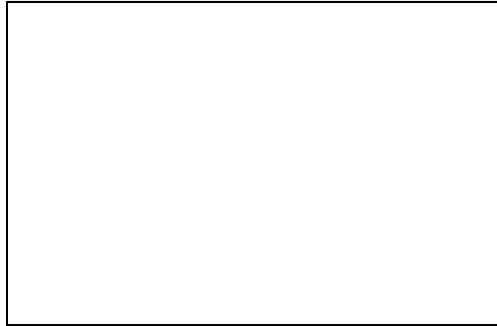
その他、任意の写真



説明文



その他、任意の写真



説明文



# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部/理工学研究科
・ 学科(コース等)	機械制御システム学科/機械工学専攻
・ 学年(渡航開始時)	修士2年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input type="checkbox"/> 授業履修型 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	
・ 都市名	
・ 留学先大学名	
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) <b>2022年9月下旬</b> プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) <b>2023年1月中旬</b>
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	志望したラウイラ大学には時間遅れ系の非線形制御や非線形系のシステム同定で有名な教員が在籍しており、自分の興味のある専門分野を学び、自身の選択しを広げることができると考えたため。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	所属研究室の指導教員の紹介

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に 取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	修士1年次(渡航前)までに必要な単位数の取得が完了しており、かつ指導教員の許可も得られたため。

**留学先での学習・研究状況**

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

留学先では、修士の研究とは別に新しいテーマの研究を行いました。具体的には、「時間遅れシステムに対するIPRに基づく区間オブザーバの設計および安定性解析」を行いました。ノイズや外乱が存在している場合において、システムの状態の真値を適切に推定することが困難です。この問題に対して、真値ではなくその上下限を推定する手法として区間オブザーバが提案されています。先行研究では、IPRとよばれるシステム表現を用いることで区間オブザーバの設計および安定性が保証されることが明らかになっています。しかしながら、線形系に限定されており、時間遅れがある場合には安定性が保証されません。本研究では、時間遅れシステムに対するIPRに基づく区間オブザーバを設計し、その安定条件の導出を行いました。また、その有効性を数値シミュレーションによって検証しました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名②	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名③	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名④	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑤	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑥	単位数 (現地単位数)
科目概要	

## 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

イタリア人は非常にフレンドリーで、気さくに色々なアクティビティに誘ってくれますので、楽しい留学生活を送ることができます。交流が非常に活発ですので、自身の専門分野や研究室メンバだけでなく、理系文系にとらわれず多くの友人を作ることができるのも魅力の一つだと思います。ただし、留学生の数が多いたとは言えず、英語が母国語ではないために日常生活では英語が通じないことなどがある点では苦労があるかもしれません。

## 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。（当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。）

自分は特に語学に不安がある上に、海外経験がほぼなく、一人暮らしが初めてにもかかわらず留学しました。そのために、生活できるか、きちんと研究は進められるか、ホームシックにはならないかなど様々な心配がありました。しかし、終わってみると問題なく留学生活を終えることができ、日本で得られないような多くの経験をすることができました。当初の留学計画とは異なり、イタリアでは新しい研究テーマを持ち、修士課程の研究と並行で進めることになりましたが、現地の指導教員に熱心に相談に乗っていただいたおかげで楽しんで研究を進めることができました。留学期間が5カ月と短かったために現地での研究活動で良い結果を残すことはできませんでしたが、日本に帰国後もzoomなどのオンラインツールを用いて研究を継続させていただけることになり留学したからこの価値があったと感じています。

後輩へのアドバイスとしては、修士2年の後期に留学する場合には修士論文をある程度執筆してから留学することをお勧めします。

## 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）

協定校への提出物は特別苦労したものではありませんが、イタリアの滞在許可証申請には苦労しました。申請のシステムは複雑なためイタリア人の友人や現地の指導教員に協力してもらうことをお勧めします。なお、取得には3カ月程度かかりました。

- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）  
**（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）**

ビザ申請時には現地での住居の情報が必要ですが、ラクイラ大学には学生寮がありません。そのため、現地の先生と早めにコンタクトを取り、住居を抑える必要があります。もし、ビザ申請までに住居を確保できない場合には、その旨を現地の先生に相談して大使館に連絡してもらうほか、2週間から1カ月程度のホテルやB&Bを確保してその滞在予定の証明書を出せるようにしておくのと良いかと思えます。

- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

現地での滞在許可証申請のために、パスポートの全ページのコピーおよび証明写真を2枚以上用意しておくことスムーズです。また、イタリアの滞在許可証申請は非常に複雑ですので、現地をサポートしてもらえるように出国前に現地の先生にお願いしておくこと安心かと思えます。

## 滞在先の宿泊施設などの情報（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

- 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）

一般のアパートで一人暮らし

- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）

現地の指導教員およびその指導学生に手配していただきました。宿泊先に入るまでの2週間の間はB&Bに宿泊していました。

- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？  
交通手段や所要時間を教えてください。

高速バスで空港から2時間程度でラクイラ県に行くことができます。

- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

現地のローカルバス(AMA)に乗り、約30分程度で通学していました。

- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

住居は広く、近くに大型のスーパー、バス停があり快適でした。ただし、少し古いためトラブルが発生する場合や、大家さんがイタリア語のみしか話せないために意思疎通に難があります。



留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	¥300,000	原油高騰により通常よりも渡航時は非常に高価でした。
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥65,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥15,000	
計	¥380,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥50,000	ルームシェアの場合は2/3程度に抑えることができます。
食費/月	¥30,000	外食なしの場合です。
その他/月	¥40,000	交通費、光熱費およびアクティビティ費
計	¥120,000	

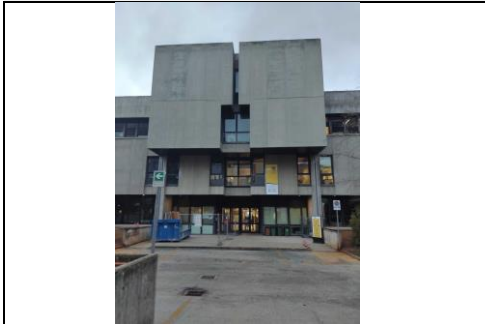
奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
ラクイラ大学による奨学金	¥70,000	
計	¥150,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

通っていた大学の校舎です。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

リビングの様子、他にも寝室やシャワールームなどがあります。

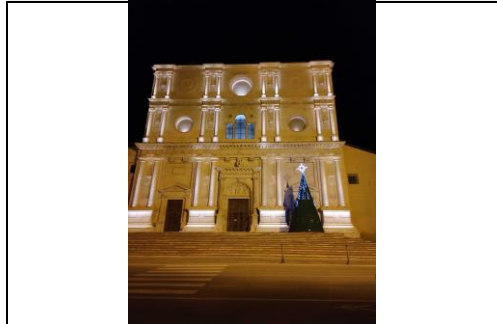
その他、任意の写真



説明文

いくつか食べた中でおいしかったピザの一つです。

その他、任意の写真



説明文

ライトアップされたサン・ベルナルディーノ聖堂（クリスマスイブに撮影）